

# 山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部 第50回本部員会議 議事要旨

日 時 令和4年3月4日(金) 午後4時15分～午後4時50分

場 所 県庁5階 502会議室

出席者 知事(本部長)、副知事(副本部長)、各部局長等(各本部員等)、特命補佐

## 1 開 会 (午後4時15分)

## 2 知事挨拶

全国の新型コロナウイルスの新規感染者数は減少傾向となっておりますが、その傾向は緩やかで、高止まりの状況となっております。

本県では、2月20日までの「まん延防止等重点措置」の終了後、3月6日までを「再拡大(リバウンド)防止特別対策期間」として、県内全域で、オミクロン株の特性にあわせた感染防止対策の徹底や3回目のワクチン接種の推進、クラスターが多数確認されている保育施設や学校、高齢者施設等における対策の強化などに取り組んできたところです。

本日の新規感染者数は176人ではありますが、昨日までの3日間は200人台となっており、直近1週間当たりの新規感染者数は、前の週と比べて、ほぼ横ばいとなっているところです。感染の再拡大、リバウンドは見られないものの、下げ止まりの状況が続いております。また、病床使用率も高齢者の入院が増加し、40%近くまできているところです。3月1日まで見られなかった重症患者が、3月2日から見られるようになるなど、予断を許さない状況と捉えております。

引き続き、県民・事業者の皆様、市町村と一丸となって、第6波の収束に向けて全力で取り組む必要があります。

本日は、特別対策期間における感染状況を確認し、まもなく期限を迎える特別対策期間の取扱いなど、今後の感染防止対策の取組みについて、協議・決定したいと考えておりますので、皆さんよろしくお願いたします。

## 3 協議

### (1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について(資料P1～P12)

- 防災くらし安心部長及び健康福祉部長から、国内及び県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況について報告した。
- 質問、意見なし。

### (2) 今後の感染防止対策について(資料P13～P21)

- 医療統括監から、医療専門家からの意見について説明した。
- 防災くらし安心部長から、今後の感染防止対策について説明した。

- 健康福祉部長から、ワクチン接種の加速について補足の説明があった。
- 知事から以下のとおり発言があった。

それでは、この案のとおり、3月6日をもって「再拡大（リバウンド）防止特別対策期間」を終了するものの、第6波で多発している保育施設や学校、高齢者施設のクラスター対策の実効性を高めるなど、クラスターの発生抑制と日常の感染防止対策に重点的に取り組む「クラスター抑制重点対策」に移行することとしますので、市町村や関係団体と連携し、しっかりと周知してください。

### (3) その他

- 発言なし。

### 【知事指示事項】

まん延防止等重点措置の終了後、感染の再拡大を防ぐため、再拡大、リバウンド防止特別対策期間として取組みを進めてまいりました。取組みの結果、感染の再拡大を防ぐことは出来ましたが、1日の新規陽性者数は200人前後の日が続くなど、新規陽性者の減少は下げ止まっている状況です。ついては、3月21日までをクラスター抑制重点対策として引き続き取組みを進めていくこととします。

こうした取組みを効果的に推進していくため、私から3点指示をいたします。

1点目です。ワクチン接種の促進が感染防止対策の要となります。クラスターが複数発生している高齢者施設の職員及び利用者、また、保育施設や学校の職員に対する優先的な3回目のワクチン接種を推進するとともに、新たに接種が始まった5歳から11歳までの子どもの接種も含め、希望される県民の皆様ができるだけ早く追加接種などを受けられるよう、県が行う大規模接種事業の促進や、市町村や関係団体としっかりと連携を図り、接種を加速してください。

2点目です。高齢者施設や保育所、学校等におけるクラスターが頻発しております。これらのことが第6波の長期化の要因となっております。本日決定した実効性のあるクラスター対策を迅速に進め、各施設における感染防止対策の徹底を図ってください。

3点目です。県民の皆様や事業者の皆様には、引き続き、会食における感染防止対策や感染拡大地域との往来の慎重な判断、基本的な感染防止に係る要請をすることとなります。市町村や関係機関と連携して、しっかりと周知を図ってください。

以上です。年度末に向けて、メリハリの利いた対策を行い、第6波の1日も早い収束を目指して、県民の皆様・市町村と一丸となって、この難局を乗り越えてまいりましょう。

## 4 閉 会（午後4時50分）